

ステークホルダーとの関係

企業は社会的な存在であり、社会からの信頼なくして事業活動を営むことはできません。それにはステークホルダーとのコミュニケーションが何より重要であると認識し、より良いパートナーシップの構築に努めています。

信頼される企業を目指して

ムラタは、さまざまなステークホルダーとかわりながら事業活動を営んでいます。ムラタのステークホルダーは、お客様をはじめ、株主・投資家、従業員、仕入先(サプライヤー)の方々、行政や地域社会の方々など、多岐にわたります。企業は利益を追求するだけでなく、社会に大きな影響を与えているとムラタは考えています。また、その社会から信頼されなければ事業活動は成り立ちま

せん。そのためには、ステークホルダーの声に真摯に耳を傾け、要望に応えていくことが課題だと考えています。「自分たちが果たすべき役割は何か」「そのためにはどのような問題があり、それに向けてどのような目標を掲げ、取り組むべきか」などについてコミュニケーションを重ね、信頼される企業となることを目指しています。

